



◎記事から読み取ろう

- 調査をした団体は (who)
 - 調査した時期は (when)
 - 公表された調査についてまとめてみよう。 (what)
 - ・集計方法は
 - ・「子ども食堂」の数

全国では	カ所		
都道府県で多い順に			
最多は	で	カ所	
第2は	で	カ所	
第3は	で	カ所	
佐賀県は	カ所		
 - ・利用している子どもの数の推計は

		人以上
--	--	-----
- ※なぜ「推計」なのだろう。

子ども食堂全国2000カ所

100万人利用 支援の輪広がる

地域の子どもたちに温かい食事や居場所を提供する「子ども食堂」の支援団体は3日、食堂が全国で2千カ所を超えたとの実態調査結果を公表した。調査した「こども食堂安心・安全向上委員会」代表の湯浅誠・法政大教授は「子どものために交流拠点をつくりたいと思う人

が増えたのではないかと分析している。委員会によると、全国規模の調査は初めて。うち200カ所の食堂に関しては年間延べ11万5千人程度の子どもが利用しており、それを踏まえ、2千カ所超では同100万人以上が利用しているとの推計を示した。

調査は今年1～3月に実施。各都道府県の社会福祉協議会などを通じて独自に集計した結果、2286カ所に上った。東京の335カ所が最も多く、大阪219、神奈川県169が続いた。佐賀県内は11カ所。

結果を公表した湯浅氏は「特別でなく、社会の中に自然にあるものにしていき

たい」と述べた。子ども食堂は、貧困家庭や、親の帰宅が遅い家庭の子どもらに無料または低額で食事を提供。2012年に東京都で名付けられたのが始まりとされ、子どもが貧困が問題になる中、ボランティア活動として広がった。

また委員会は、食堂で子どもがけがや食中毒に遭う事態に備える保険料に充てる狙いで、1千万円を目標にクラウドファンディングを始めた。200食堂に分

(佐賀新聞 2018.4.5 付)

◎自分の考えをまとめよう

*友達と意見交換したり、家族と話し合ったりしよう

- この記事を読んで、「子ども食堂」について考えたことをまとめよう。
 - ・「子ども食堂」が増えていることは ～ だと思う。」
 - ・「子ども食堂」の課題は、～。この課題を解決するためには ～ 」など